

このページは市民の皆さんと一緒に作るページです。投稿・登場をお待ちしています。秘書広報課（市役所内線207）

ふれあい広場

クローズアップ

今、「旬」の人や団体を紹介します。

多彩な攻撃・組織バレーで見事に近畿第3位

昨年12月23日、奈良市で開催された第34回近畿小学生バレーボール選手権大会で、日野バレーボールクラブが第3位の見事な成績を収めました。

日野バレーボールクラブは、平成11年（1999年）4月に誕生しました。平成20年（2008年）には全日本バレーボール小学生大会（女子）にも出場したことがある伝統チームです。現在は6年生の6人を筆頭に、11人が所属しています。



近畿小学生バレーボール選手権大会で第3位
日野バレーボールクラブ

6年生は、2年前から全日本バレーボール小学生大会出場を目指して、厳しい練習に取り組んできました。通常週3回の練習を大会前には4回に増やし、土曜日と日曜日には練習試合を重ね、メキメキと力を付けていきました。

迎えた6月の兵庫県大会。目標の全国大会出場がかなり緊張と気負いのためか、自分たちの力を発揮できずに、2回戦で敗れてしまいました。「めっちゃ悔しかった」と話すのは、6年生でキャプテンの橋本希愛さん。メンバーは大きなショックを受けて悔し涙を流し、落胆ムードが漂いました。

6年生にとって残された大きな大会は12月の近畿小学生バレーボール選手権大会のみ。最後の大会だから結果を残そう。そう目標を掲げて、チームは再び一つになりました。

日野バレーの経験は一生の宝物

チームは10月の東播地区予選を勝ち抜き、翌月の兵庫県大会で準優勝。夏の雪辱を果



近畿小学生バレーボール選手権大会

たして近畿大会への出場権を獲得しました。

近畿大会では準決勝で優勝チームに敗れて3位でしたが、やり遂げた達成感から、今度は感動の涙を流しました。

「家族をはじめ多くの人に支えられて結果を残すことができた。目標を持ってチームメイトと支え合いプレーしたことは私の一生の宝物です。中学生になってもここでの経験を生かしてバレーボールを続けていきたい」と橋本さん。

監督の萩原裕哲さんは「日野バレーボールクラブの理念は、バレーボールを通じて人間として成長すること。相手のことを思いやれる人間になって欲しい」と話してくださいました。



日野小体育館での練習風景

公式戦に出られない!

今月、6年生の6人がチームを卒業します。この強豪チームも4月からはメンバーが5人になってしまい、公式戦に出場できない危機に直面しています。市内の小学生であればどなたでも男女問わず入部できますので、興味のある方はぜひ左記へご連絡を。

○萩原頼子さん
(☎09016724659)

○片岡秀則さん
(☎08037618814)

※4月号では他のバレーボールチームの募集記事も掲載予定です（スポーツ少年団団員募集記事）。

子育て奮闘記

子育て中の皆さんからのおたよりをご紹介します



幼稚園でマラソン大会がありました。子どものころは、負けず嫌いだっただけは、「マラソンのコツはな、一番早い人にくっついて走るんやで!」「パパはいつも早かったぞ。」と仕事から帰ってきてよく息子に話していました。でも本当は早く走ることより、息子が頑張った最後まで走ったことが嬉しかったんです。

実は、「最近マラソンの練習

習しんどいねん。」と、いつも息子が嘆いていましたから、ちょっと心配で…。それから考えると本当によく頑張りました。

今考えると、そんなこと言わなくても親が思っている以上に、子どもは親の事を見ていて、親の心の奥底も見抜いている。本当にそう思います。

実際は、親は子どもが親の心を見るほどには、子どもの

心が見えていないのでは。でも、もしかしたら親の方は「子どもの心」がすべて見えている必要はないんじゃないかとも思います。

ただ「親としての思い」が子どもに伝わっていると信じて、そして、あとは子どものやる事を黙って見守ってあげば…。そして、いつでも子どもの心を受け入れてあげていければ、それでいいのかもしれないのでは…。

(2児の父)

子育て学習センターから

お子さんの成長の芽に気づき見守るお父さんの思いが伝わってきます。親子の絆や信頼という土台をしっかり築くことで、子ども達はこれから先のハードルを乗り越えていくことができると言われていきます。お父さんのように、子どもの力を信じて見守っていくことも親の大切な役割の一つなのかも知れませんね。

“恋するフォーチュンクッキー” 西脇市子育て版

子育て学習センターに通うお母さん方が企画から撮影、編集を手がけました。

<http://youtu.be/v3lSdGxDxZg>

市民の皆さんの活動紹介コーナー

風の活動 土の活動

市内に共感を広げる「風の活動」と各地区の地域に密着した「土の活動」を紹介します。

あたたかな春を迎える寄せ植え講習会&ハーブのティータイム

▼とき 3月15日(土) 午後1時30分～▼ところ 生涯学習まちづくりセンター▼講師 『Open Garden』 花やさん 佐藤美鳥さん▼参加費 1,000円▼持ち物 花ハサミ、手袋、わりばし等▼定員 30名▼申込締切 3月8日(土)▼問合せ しばざくらフルール・米田(☎221444)

比也野よってけライブ

▼とき 3月29日(土) 午後1時30分～▼ところ こみせん比也野▼入場料 300円▼出演者 桂九雀、鮎家土瓶▼主催 比延地区まちづくり協議会▼問合せ こみせん比也野(☎240120)

日野の郷地蔵一本桜 桜まつり

▼とき 3月21日(金・祝) 午前11時～▼ところ 郷瀬町春日橋付近▼主催 よいとこちがうか日野の里推進委員会▼内容 先着100名に豚汁。桜募金にご協力ください▼問合せ コミュニティセンター日野地区会館(☎237393)

あそびの広場 (3月)

子どもたちに、手遊びや読み聞かせなどを行います。どなたでも参加できます(10時～正午)。

○あいあいランド

5日(水) おしゃべり広場
13日(木) ベビーの広場
15日(土) ふぁみりープログラム
(総合市民センター2階)

☎22-4150

○へそっこランド

19日(水) ベビーの広場
(黒田庄福祉センター3階)

☎28-5702

◆問合せ 子育て学習センター
(☎28-5702/☎28-5703)

いきいきにしわきっ子



げんた 西村 元汰 1歳11か月
みお 実桜 4歳3か月

拓也・慶子(野村町)
姉弟仲良く、元気に育ってね。

いきいきにしわきっ子を募集しています。写真と紹介文、連絡先を市役所2F秘書広報課へ郵送またはご持参ください。